

令和4年3月3日 発行



こうじえん

## 普及センターだより

# 耕耳苑

宮古農業改良普及センター  
岩泉普及サブセンター

TEL : 0193-64-2220  
TEL : 0194-22-3115

FAX : 0193-64-5631  
FAX : 0194-22-2806

第176号

### 令和3年度を振り返って

岩泉普及サブセンター 技術主幹兼所長 田野島義人

令和3年度は、米の在庫量が積み上がったことによる米価の下落や年末には、学校給食がなくなったこと等による牛乳消費量の減少による生乳廃棄の危機が生じる（結果的に回避）とともに、年度を通して、栽培指導会の延期や各種総会の書面議決、畜産共進会の中止等、生産者同士の情報交換の場が減少するなど、新型コロナウイルス感染症に翻弄された年度となりました。

併せて、年度の後半からは、燃料や配合飼料、肥料の価格が高騰し、今後の生産費上昇が収益に与える影響が懸念されているところです。

このような状況の中、普及センターでは、感染症対策を講じた経営継承や労働力確保研修会の開催、ブロッコリー育苗に係る省力化実証、公共牧野の電気牧柵による小牧区化による看視省力化実証、新規栽培者を対象とした圃場見学会などを、関係機関・団体との連携により実施してきました。

今後は、労働力不足の顕在化や資材高騰に対応するため、これまで以上の生産性（労働生産性）向上が必要になることから、普及センターでは、現地への直接的な支援を基本に生産組織等支援やICT導入、各種研修会・実証、先進地視察、情報発信等により、農業者の皆様のお役に立てるよう活動して参りますので、引き続き、御理解と御協力をよろしくお願い致します。

## 農作業安全と山火事防止を心がけましょう！

春を迎え、農作業が本格化します。県内では、年間約10件の死亡事故が発生していますので、次のことに注意して農作業事故を防ぎましょう。

～ 令和4年度スローガン 「農作業 ゆとりと声かけ 二刀流」 ～

- ・ 農作業前に、作業の内容や場所、終了予定時刻を共有する。
- ・ 農業機械は、定期的に点検を行う。
- ・ 乗用の農業機械について、シートベルトやヘルメットを正しく着用する。



令和3年に発生した26件の山火事のうち、約7割が3～5月に集中しています。野外での火の取り扱いには、十分注意して、山火事防止に努めましょう。

【担当：千田農業普及員】

# 令和3年度宮古地方農業賞の受賞者について

令和3年度宮古地方農業賞の受賞者が決定しました。受賞おめでとうございます。

- 1 特別功労部門 (敬称略) 石橋様は、昭和60年頃に日本短角種の経営を引き継いでから、夫婦二人三脚で努力を重ね、主に黒毛和種の繁殖牛を増頭し、今の経営を築きました。また、日本短角種においても飼養を継続し、仲間とともに産地を支え、後継者育成にも尽力なさるなど肉用牛の生産振興に多大な貢献をされました。

市町村	氏名
岩泉町	石橋 儀一郎

- 2 農業振興部門 (敬称略)

区分	市町村	氏名	備考
農業推進の部	宮古市	吉濱 孝明	地域を担う農業経営者賞

吉濱様は、スイス研修と市内での農家研修を経て平成24年に就農しました。その後家族とともにブロッコリー、きゅうり、いちごを中心に生産技術の向上や雇用による規模拡大を積極的に実践し、今の経営を築きました。また、若手農業者のリーダーとして多大な貢献をされ、地域農業の牽引役として益々活躍することが期待されます。

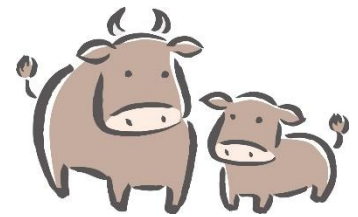
- 3 園芸部門 (敬称略)

	区分	市町村	氏名
最優秀賞	野菜部門 (きゅうり)	宮古市	花坂 健
	野菜部門 (ブロッコリー)	田野畑村	(株) 佐々木農場
	野菜部門 (わさび)	岩泉町	吉澤 誠
	花き部門 (りんどう)	宮古市	工藤 正行
優秀賞	野菜部門 (ピーマン)	田野畑村	中村 稔
	野菜部門 (きゅうり)	山田町	鈴木 忠彦
	野菜部門 (ブロッコリー)	岩泉町	加藤 榮喜
	野菜部門 (ほうれんそう)	田野畑村	根木地 恒一
	野菜部門 (わさび)	岩泉町	佐藤 勝男
	野菜部門 (いんげん)	岩泉町	小野寺 ハギノ
	花き部門 (りんどう)	宮古市	柏 慶一
	花き部門 (小菊)	宮古市	中村 一彦
	椎茸部門 (生しいたけ)	田野畑村	大崎建設 (株)



- 4 畜産部門 (敬称略)

	区分	市町村	氏名
最優秀賞	酪農部門 (21頭以上)	岩泉町	千葉 正勝
	酪農部門 (20頭以下)	岩泉町	工藤 建夫
	和牛繁殖部門 (6頭以上)	宮古市	高岩 幸一
	和牛繁殖部門 (5頭以下)	岩泉町	吉田 隆男
	短角繁殖部門	岩泉町	佐々木 幸広
	褐毛繁殖部門	宮古市	内館 勝則
優秀賞	酪農部門 (21頭以上)	山田町	福士 慎治
	酪農部門 (20頭以下)	岩泉町	内村 豊幸
	和牛繁殖部門 (6頭以上)	岩泉町	加藤 卓章
	和牛繁殖部門 (5頭以下)	宮古市	関川 善弘
	短角繁殖部門	宮古市	佐藤 友男



【担当：和野上席  
農業普及員】

# 種子・苗の自家増殖の取扱いについて

## (種苗法改正に伴う対応)

改正種苗法は令和2年12月に成立し、令和3年4月から以下の①～③が施行されています。①輸出国の指定 ②国内の栽培地域の指定 ③登録品種の表示の義務化  
そして、令和4年4月からは、登録品種について農業者等が自家増殖する際は、育成者権者の許諾が必要となります。自家増殖とは、“水稻の自家採種”や“リンゴの接ぎ木”、“イチゴの採苗”、“トマトの脇芽挿し”などのことです。

登録品種の自家増殖を必要とする場合は、当該品種の育成者権者（種苗会社、農研機構、育成した都道府県等）に対して直接お問い合わせ下さい。

登録品種以外の一般品種については、育成者権者の許諾は不要です。一般品種とは、在来種や品種登録されたことがない品種、品種登録期間が切れた品種のことです。

なお、県内で栽培されている水稻や小麦、大豆、野菜、花、果樹などの主な品種の自家増殖の可否、許諾の有無は、以下のとおりです。

### ◆岩手県が育成した登録品種【自家増殖不可】

水稻「銀河のしずく」「金色の風」

リンドウ「マジエル」「いわて夢みのり」「いわてLB-3号（いわて夢のぞみ）」

「いわてLB-4号（いわて夢のぞみ）」「いわてEB-2号（いわて夏のあい）」など

### ◇岩手県が育成した登録品種【県内の農業者に限り、自家増殖可・許諾手続不要】

水稻「いわてっこ」「どんぴしゃり」「つぶゆたか」など

リンゴ「岩手7号（紅いわて）」「大夢」「雪いわて」、ぶどう「エーデルロツソ」

### ◎一般品種【自家増殖可・許諾手続不要】

水稻「かけはし」「あきたこまち」「ひとめぼれ」「ササニシキ」「ヒメノモチ」など

小麦「ナンブコムギ」、大豆「ナンブシロメ」「リュウホウ」など

バレイショ「男爵薯」「メーカーイン」「ワセシロ」「キタアカリ」など

イチゴ「とちおとめ」「さがほのか」「さちのか」「北の輝」など

リンゴ「さんさ」「きおう」「つがる」「ジョナゴールド」「紅玉」「王林」「ふじ」など

【担当：佐藤主任農業普及員】



農研機構の登録品種等の情報は、裏面をご覧ください！

## 種苗法改正により、令和4年4月1日から 農研機構登録品種の増殖(\*) には許諾が必要です

農研機構の下記URLで「自家用の栽培向け増殖」の許諾手続きを行います。自家用の栽培向け増殖が必要となる方は、手続き方法や遵守事項をご確認の上ご申請下さい。  
(WEB申請のURLは、令和4年2月に開設予定です。)

(\*)「自家用の栽培向け増殖」とは、登録品種の収穫物の一部を自分の種苗として使うこと(改正前の種苗法で自家増殖とされている行為)に加え、登録品種の種芋や親株、苗木から採ったツル苗や穂木等を種苗として利用すること(従前から許諾が必要な行為)を含みます

対象品目	主な品種	許諾方法等
<ul style="list-style-type: none"> <li>ぶどう</li> <li>カンキツ</li> <li>栗</li> <li>ニホンナシ 等</li> </ul> の果樹	シャインマスカット、クイーンニーナ はるみ、せとか、津之輝、はれひめ ぼろたん、美玖里 あきづき、甘太、秋麗	<ul style="list-style-type: none"> <li>Webで申請（有償）</li> <li>農研機構から送付する証紙を園地に掲示</li> <li>遵守事項を遵守</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>カンショ</li> <li>イチゴ</li> <li>バレイショ</li> <li>茶</li> </ul>	ベにはるか、クイックスweet おいCベリー、恋みのり こがね丸、インカのひとみ せいめい、さえあかり	<ul style="list-style-type: none"> <li>Webで申請（無償）</li> <li>遵守事項を遵守</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>稲</li> <li>コムギ</li> <li>オオムギ</li> <li>ダイズ</li> <li>サトウキビ 等</li> </ul>	あきだわら、とよめき、きぬむすめ ネバリゴシ、ミナミノカオリ はるか二条、キラリモチ 里のほほえみ、シュウリュウ Ni23、Ni22	<ul style="list-style-type: none"> <li>農研機構ホームページで遵守事項を確認</li> <li>遵守事項を遵守</li> </ul>

- ★農研機構登録品種は、下記のURLから確認することができます。
- ★権利期間が満了している品種等は、許諾を得る必要はありません。

### <許諾手続きや遵守事項の確認、お問い合わせはこちら>

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構  
知的財産部 育成者権管理課

<https://www.naro.go.jp/collab/breed/permission/index.html>

